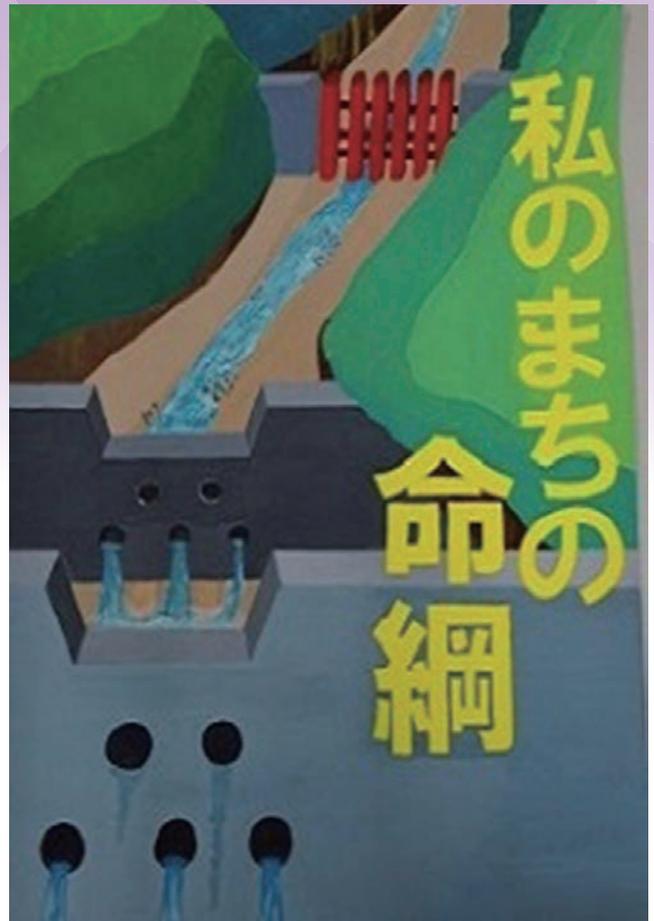


# ぐんまの砂防

令和3年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」 国土交通事務次官賞（優秀賞）受賞作品



「山がサインにきがついて」  
上野村立上野小学校 4年 田口 出さん



「私のまちの命綱」  
前橋市立鎌倉中学校 2年 登坂 愛莉さん

## INDEX

- 会長あいさつ、事業内容、役員名簿 …… 1
- 群馬県治水砂防協会の活動 …… 2
- 群馬県砂防関係施設長寿命化計画の見直し …… 3
- 砂防施設の整備状況 …… 4
- 土砂災害ハード対策の紹介 …… 5
- 土砂災害ソフト対策の推進 …… 7
- 土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール開催 …… 10
- あとがき …… 11



群馬県治水砂防協会  
会長 岩井 均

会員の皆様におかれましては、日頃より、当協会の運営につきまして格別な御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、令和3年に入っても収束が見られず、当協会の活動も、総会の書面開催や現地研修の中止など、活動を縮小せざるを得ませんでした。この流行が一日も早く落ち着き、元の生活を取り戻せることを願ってやみません。

さて、全国では、毎年1,000件を超える土砂災害が発生しており、昨年7月に静岡県熱海市で発生した土石流では、26名もの尊い命が犠牲となりました。改めて、減災・防災対策の継続的な推進が重要と再認識しているところであり

ります。

群馬県では、令和元年東日本台風により甚大な被害を受け、「群馬・気象災害非常事態宣言」を发出了しました。これを機に、「ぐんま・県土整備プラン2020」や、砂防分野の個別計画「土砂災害対策推進計画2021」を策定し、頻発化・激甚化する気象災害にしっかり対応できる、「災害レジリエンスNo.1」の実現に向けて、ソフト・ハードが一体となった土砂災害対策を推進しています。

土砂災害から県民の生命や財産を守るため、防災・減災対策が広く求められている中で、当協会といたしましては、治水砂防事業の一層の推進が図られるよう、これからも国や県に対して、砂防関係事業予算の確保を強く要望し、「災害に強い県土づくり」に寄与してまいりますので、今後とも、格別の御指導、御協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年3月

### ●令和3年度の主な事業内容

年 月 日	場所	主催	活動内容
5月27日	砂防会館	全治水	全国治水砂防協会通常総会(縮小開催)
5月17日 5月28日	県議会副議長室 嬭恋村役場	群治水	群馬県治水砂防協会会計監査
6月1~30日	県内各地	国土交通省	土砂災害防止月間
6月25日		群治水	群馬県治水砂防協会役員会(書面開催)
7月15日		群治水	群馬県治水砂防協会通常総会(書面開催)
10月30日	県庁ビジター センター	群治水	土砂災害に関する絵画・作文コンクール 表彰式
11月17日		全治水関東甲 地区協議会	関東甲地区協議会通常総会・支部長会議 (書面開催)
11月18日	砂防会館 議員会館	全治水群治水	全国治水砂防促進大会及び県選出国会議 員への要望活動
3月		群治水	「ぐんまの砂防」Vol.18発行

※全治水=(一社)全国治水砂防協会、群治水=群馬県治水砂防協会

### ●令和3年度 群馬県治水砂防協会役員名簿

役職名	現職名	氏名
会 長	県議会議員	岩 井 均
副 会 長	県議会議員	星 名 建 市
副 会 長	沼 田 市 長	横 山 公 一
副 会 長	甘 楽 町 長	茂 原 莊 一
監 事	県議会議員	岸 善 一 郎
監 事	嬭 恋 村 長	熊 川 栄
委 員	前 橋 市 長	山 本 龍
委 員	高 崎 市 長	富 岡 賢 治
委 員	桐 生 市 長	荒 木 恵 司
委 員	藤 岡 市 長	新 井 雅 博
委 員	富 岡 市 長	榎 本 義 法
委 員	安 中 市 長	茂 木 英 子
委 員	み どり 市 長	須 藤 昭 男
委 員	神 流 町 長	田 村 利 男
委 員	東 吾 妻 町 長	中 澤 恒 喜
委 員	川 場 村 長	外 山 京 太 郎

(令和4年3月現在)

# 群馬県治水砂防協会の活動



## 全国治水砂防協会「第85回通常総会」

令和3年5月27日に東京都千代田区の砂防会館別館において、全国治水砂防協会第85回通常総会が開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から最小限の人数（出席者5名、委任状1,369名、合計1,374名）で開催されました。

令和2年度事業報告・収支決算審議及び公益目的支出計画実施報告、令和3年度事業計画報告及び収支予算報告等が原案どおり承認されました。



## 群馬県治水砂防協会通常総会の開催(書面)

令和3年7月15日に令和3年度通常総会が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面により開催され、令和2年度事業報告・収支決算報告、令和3年度事業計画案・収支予算案等が原案どおり可決・承認されました。



## 全国治水砂防協会関東甲地区協議会通常総会(書面)

令和3年11月17日に令和3年度関東甲地区協議会通常総会が書面により開催され、令和2年度事業報告・収支決算報告、令和3年度事業計画案・収支予算案が原案どおり可決・承認されました。



## 「全国治水砂防促進大会」への参加及び要望活動の実施

令和3年11月18日に砂防会館別館シェーンバッハ・サボーにおいて「全国治水砂防促進大会」が開催され、本県からは岩井会長をはじめ町村長等11名が参加しました。

促進大会では、三上砂防部長から講演があり、その後、日置岐阜県郡上市長から災害の経験に基づいた意見発表がありました。最後に、大会提言が満場一致で採択されました。

大会終了後、町村長等が県選出国會議員へ要望活動を実施しました。また、岩井会長が全国治水砂防協会による財務省への要望活動に代表要望団の一員として参加しました。



全国治水砂防促進大会



要望活動の様子



## 赤木顕功賞の受賞

令和4年3月1日に群馬県庁において、赤木顕功賞の伝達式が行われました。

赤木顕功賞は、赤木正雄博士の偉業を追慕し永久に称えるものとして、砂防事業の発展に功績のあった方に贈られる賞です。

本県からは、群馬県砂防課長や群馬県砂防ボランティア協会会長を務めた牧野平二氏と須藤章氏のお二人が受賞されました。



左から、須藤章氏、岩井会長、牧野平二氏

# 群馬県砂防関係施設長寿命化計画の見直し



## 長寿命化について

砂防関係施設長寿命化計画は、土砂災害から県民の命と財産を守るため、既存の砂防関係施設の必要な機能を長期にわたって安全に使用し続けることを目的に、維持管理・更新に要するトータルコストの縮減と予算の平準化を図るよう定めた県土整備分野の個別実施計画です。

計画期間 : R4 ~ R53(50年間)  
維持管理計画 : R4 ~ R11(8年間)

### 計画見直しの背景

#### これまでの取り組み

平成29年度より優先度の高い箇所から対策を実施しており、136箇所の対策を完了しています。

### 施設現状

砂防関係施設	施設数	健全度A	健全度B	健全度C
砂防設備	2,883	1,075	1,681	130
急傾斜地崩壊防止施設	639	255	350	34
地すべり防止施設	68	19	13	36
雪崩防止施設	6	2	3	1
合計	3,596	1,351	2,047	201

健全度A 対策不要  
健全度B 経過観察  
健全度C 要対策

#### 課題1 施設の老朽化

健全度の低下や新たな被災により、健全度C(要対策)箇所は残されています。

#### 課題2 進む担い手不足

就業者数の減少により技術者の確保困難と人件費の増大より、業界への負担と財政の圧迫が増大しています。

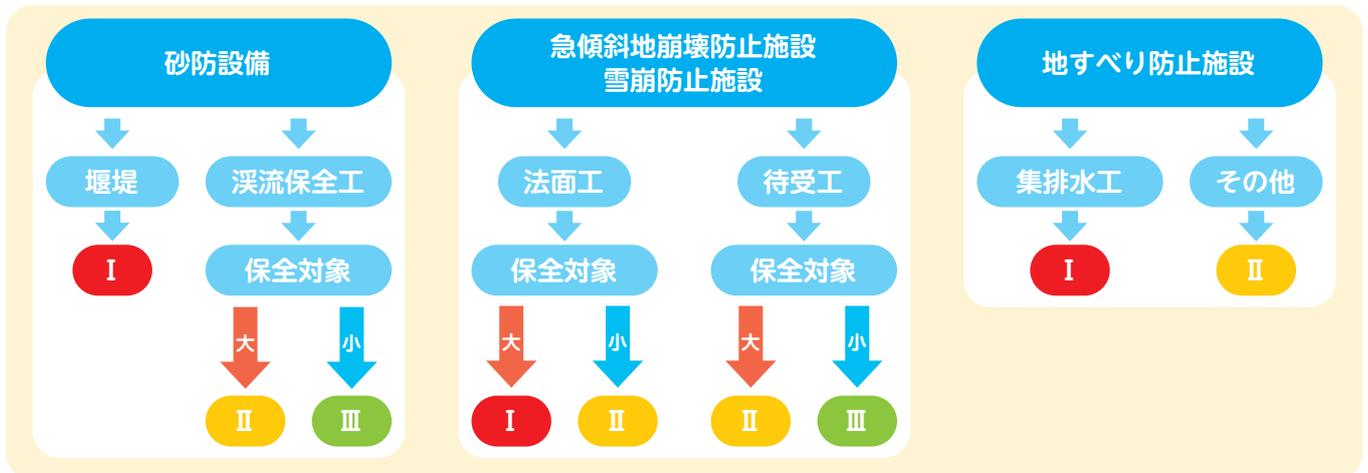
#### 課題3 膨大で複雑なデータベース

工事後、点検後、対策後のデータなどが既存のデータベースが複雑で活用しにくい状況です。

### 主な取組

#### 取組1 計画的な長寿命化対策の推進

維持管理・更新に要するトータルコストの縮減と予算の平準化及び優先順位の見直しにより効率的に対策を行います。



#### 取組2 持続可能な点検計画による生産性向上

点検頻度の見直し・適正化や新技術(ドローン等)の導入により、点検作業の生産性を向上させます。

#### 取組3 管理データの一元化

データの確実な蓄積や管理方法のルール化により、データ精度を向上させ、保存場所を統一します。

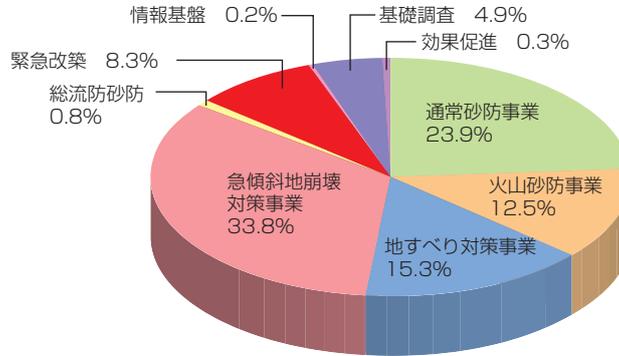
# 砂防施設の整備状況

令和3年度 砂防関係公共事業予算総額 5,121百万円(2月補正後)

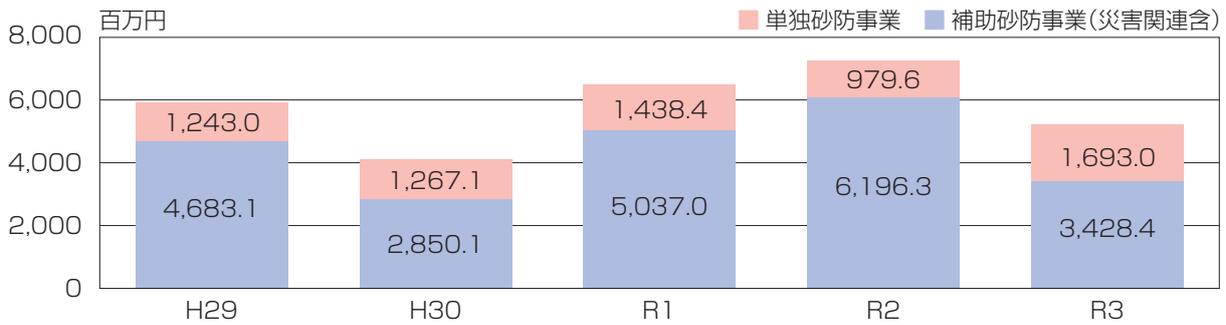
単位：百万円

砂防関係公共事業予算内訳	
事業名	予算額
単独砂防施設	493
単独砂防維持管理	728
緊急防災・減災対策	462
防災がけ崩れ対策	10
補助事業及び社会資本総合整備事業	3,428
計	5,121

## 補助事業及び社会資本総合整備事業の内訳



## 過去5年の砂防事業費の推移



※各年度最終現年度予算額、R3は2月補正後の金額

## 砂防指定地等の指定・着手状況(令和4年2月28日現在)

### 1. 砂防指定地

区分	指定渓流数	指定箇所数	指定面積(ha)
県	946	1,899	3821.8
直轄	140	403	2,440.7
計	1,086	2,302	6,262.5

### 2. 土石流危険渓流

危険箇所数 A	指定地		完成	
	箇所数B	率B/A	箇所数C	率C/A
1,863	612	32.9%	549	29.5%

### 3. 地すべり危険箇所(国土交通省所管)

危険箇所 A	区域指定		完成	
	箇所数B	率B/A	箇所数C	率C/A
213	69	32.4%	62	29.1%

### 4. 急傾斜地崩壊危険箇所

危険箇所 A	要対策箇所 B	区域指定		完成	
		箇所数C	率C/B	箇所数D	率D/B
1,667	1,545	671	43.4%	604	39.1%

### 5. 雪崩危険箇所

危険箇所 A	完成	
	箇所数B	率B/A
450	6	1.3%

※土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所における「危険箇所A」は、それぞれ保全対象人家が5戸以上ある箇所の数

# 土砂災害ハード対策の紹介

災害関連緊急地すべり対策事業『<sup>たくみ</sup>内匠』（富岡市内匠地内）  
【令和元年東日本台風により地すべりが発生】

全体事業費：265百万円

保全対象：人家22戸、集会所、県道、市道

事業概要：排土工 V=2,483㎡、法面工 3,395㎡、水路工 L=312m、  
側溝工 L=116m、集排水ボーリング N=2群、L=693m、集水井 N=2基



着工前



完成

特定緊急砂防事業『<sup>めがぶちさわ</sup>女塩淵沢』（嬬恋村田代地内）  
【令和元年東日本台風により土石流が発生】—整備中—

全体事業費：175百万円

保全対象：公共施設7戸（新鹿沢温泉宿泊施設等）、人家11戸、県道

事業概要：砂防えん堤工（透過型） H=8.0m L=38.0m 溪流保全工 L=230m



現地状況(R1.10.16パスコ撮影)



溪流土砂流出



土砂流出状況



人家被災状況



施工中  
（砂防えん堤については、  
災害関連緊急砂防事業にて整備済み）

通常砂防事業 『向荒久沢』  
(高崎市乗附町地先)

全体事業費：140百万円

保全対象：人家7戸、大平台学園(要配慮者利用施設)2棟、県道、市道

事業概要：砂防えん堤工(透過型) H=8.5m L=35.0m



着工前



完成

急傾斜地崩壊対策事業 『関口地区』  
(甘楽郡下仁田町大字下小坂地内)

全体事業費：215百万円

保全対象：人家11戸、ガス供給施設、国道254号、町道

事業概要：擁壁工 L=72m 崩壊土砂防護柵工 L=103m



着工前



完成

# 土砂災害ソフト対策の推進

## ① 土砂災害警戒区域等の指定

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（通称 土砂災害防止法）」は、土砂災害から住民の生命・身体を守ることを目的に、土砂災害が発生するおそれがある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や一定の行為の制限を行うもので、平成12年度に制定されました。

### ◆ こんな場所が指定の対象になります

#### がけ崩れ



雨や雪融け水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象

#### 土石流



山や川の石や土砂が大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象

#### 地すべり



雨や雪融け水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象

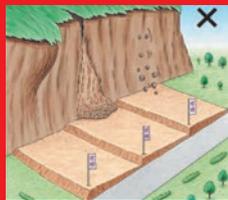
## 土砂災害警戒区域(住民の生命・身体に危害が生じる恐れがある区域)では



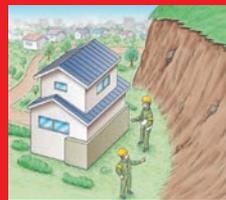
災害情報の伝達や避難が早くできるように、市町村によって警戒避難体制の整備が図られます。

### さらに土砂災害特別警戒区域では

(建物が破壊され、住民の生命・身体に著しい危害が生じる恐れがある区域)



住宅地分譲などのための開発行為は、基準に従ったものに限って許可されます。



想定される土砂災害の衝撃に対して、建築物の構造が安全であるか建築確認がされます。



著しい損壊が生じるおそれがある建築物に対して移転勧告がされる可能性があります。

- ・平成26年10月14日 群馬県の土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の一巡目の指定が完了しました。
- ・令和3年3月31日時点、群馬県内で、土砂災害警戒区域9,061区域(うち特別警戒区域8,078区域)を指定しています。
- ・令和3年度より高精度な地形図を用いた砂防基礎調査を実施し、地形の改変・施設整備等による区域の見直しを行っています。

### ◆ 土砂災害警戒区域等をインターネットで確認することができます

群馬県が提供する統合型地理情報システム「マッピングぐんま」にて、土砂災害警戒区域等の区域を地図上で確認することができます。

マッピングぐんまで検索

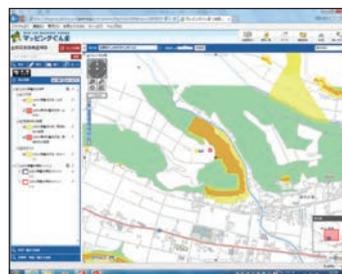
マッピングぐんま

検索

「マッピングぐんま」トップページ



表示された土砂災害警戒区域



土砂災害から身を守るために「日頃からの備え」や、「避難時の注意点」などを県HPへ掲載しました。



## ② 「住民主体の土砂災害警戒避難体制構築」の推進

### ◆ 「住民主体の土砂災害警戒避難体制構築」の取組とは

土砂災害による犠牲者を無くすためには、施設整備などのハード対策と併せて警戒避難体制の整備などを行うソフト対策が重要です。群馬県ではこうした取り組みの一環として、「住民主体の土砂災害警戒避難体制構築の取組」を実施する市町村や自治会の支援をしています。この取組では、住民懇談会を開催し、その地域独自の防災マップ・自主避難ルールを作成し、それに基づいた避難訓練を行います。

地図を囲み、地域の人だけが知っている予兆現象等の情報などから、住民自ら自主避難ルールを策定していきます。

数回の住民懇談会を行い、地域独自の防災マップを完成させます。

完成した防災マップを用いて、実際に避難訓練を行い、連絡体制の確認などを行います。

## ③ 群馬県土砂災害警戒情報危険度情報ホームページによる啓発

群馬県内の土砂災害警戒情報発表状況や、1 kmメッシュでの土砂災害発生の危険度をパソコンとスマートフォンから確認できます。(QRコードからも確認できます)

- ◆ パソコン [https://www.dosya-gunma.jp/web\\_pub/](https://www.dosya-gunma.jp/web_pub/)
- ◆ スマートフォン <https://www.dosya-gunma.jp/sp/>



### パソコン

土砂災害発生の危険度が色分けで表示されます。

危険度情報(雨量情報)をスライドショー形式で表示できます。

1 kmメッシュ番号を表示できます。

言語の切替え機能を追加し、多言語対応のシステムとなりました。

### スマートフォン

現在地が表示されます。

危険度情報が12時間前～現在まで表示できます。

危険度

- 極めて危険【警戒レベル4相当】
- 非常に危険【警戒レベル4相当】
- 警戒【警戒レベル3相当】
- 注意【警戒レベル2相当】
- 今後の情報等に留意

危険度 低 高 詳細

## ④ 土砂災害警戒区域内的「要配慮者利用施設」への支援

### ◆ 「要配慮者利用施設の避難確保計画作成」の支援とは

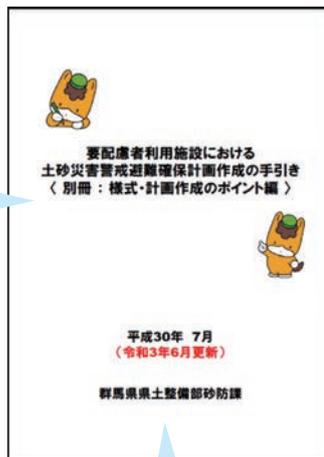
平成29年6月19日に「土砂災害防止法」が改正され、土砂災害警戒区域内的の要配慮者利用施設では、避難確保計画の作成と避難訓練の実施が義務となりました。群馬県では、平成29年7月に県独自の「土砂災害警戒避難確保計画作成の手引き」および、令和元年9月に「土砂災害に関する避難訓練〈実践の手引き〉」を作成し、県ホームページで公開しています。また、災害対策基本法の改正に伴い、手引きについても令和3年6月に更新しました。

昨年度に引き続き、支援を希望する施設に対して計画作成、避難訓練を支援しています。

#### ◆ 手引き更新のポイント

災害対策基本法の改正に伴い、警戒レベル4にあたる避難勧告と避難指示が一本化されたため、避難勧告を削除しました。

また、警戒レベル3の名称についても高齢者等避難へ修正しました。



避難確保計画・避難訓練のポイントを分かりやすく整理しています。ステップに沿って進めていくと、避難確保計画の作成や避難訓練が実施できます。訓練パターンを数種類記載しているので、施設の状況にあった避難訓練を選択できます。

### ◆ 「要配慮者利用施設」に出向き避難確保計画作成・避難訓練の支援を実施

土砂災害警戒避難確保計画の作成や避難訓練実施の支援を行いました。



避難確保計画は、施設の関係者と意見交換を行いながら作成していきます。

避難訓練で、実際に土砂災害に関する防災気象情報をインターネットで収集することにより、情報収集の手順が確認できます。



施設の危険性を再認識し、避難先や避難方法について、施設の特性等を踏まえて検討します。

避難先の施設と連携して避難訓練を行い、避難のタイミングや避難経路が確保できたことで、より実践的な訓練が行えました。



# 土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール開催

国土交通省と各都道府県では、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害に対する住民の理解と関心を深めるために、小中学生の皆様から「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しています。

今年度は、群馬県で絵画135点、作文139点の応募がありました。下の表の16作品が入賞し、最優秀賞及び優秀賞の作品の一部を国土交通省の中央審査委員会へ推薦した結果、絵画の部及び作文の部で合計4点の作品が国土交通事務次官賞を受賞しました。

## 受賞者一覧(敬称略)

### 絵画の部

小学生	優秀賞	田口 出	上野村立上野小学校	4年
	優秀賞	浅川 祐樹	上野村立上野小学校	4年

中学生	最優秀賞	渋谷 快成	桐生市立新里中学校	1年
	優秀賞	登坂 愛莉	前橋市立鎌倉中学校	2年
	優秀賞	田島 明佳	前橋市立第六中学校	1年
	奨励賞	大島 紅那	前橋市立第六中学校	2年
	奨励賞	小野 里杏	桐生市立新里中学校	1年
	奨励賞	姓原 陸矢	前橋市立第六中学校	1年

- 最優秀賞（群馬県知事賞）
- 優秀賞（群馬県治水砂防協会会長賞）
- 奨励賞（砂防課長賞）

※各受賞作品につきましては、群馬県ホームページの砂防課のページに掲載していますので、是非ご覧ください。  
([https://www.pref.gunma.jp/O6/h46g\\_00150.html](https://www.pref.gunma.jp/O6/h46g_00150.html))



### 作文の部

小学生	最優秀賞	浅川 祐樹	上野村立上野小学校	4年
	優秀賞	作 忠之	上野村立上野小学校	4年
	奨励賞	月田 晴羅	上野村立上野小学校	4年

中学生	最優秀賞	高橋 芽生	前橋市立第六中学校	3年
	優秀賞	松岡 朋花	渋川市立渋川北中学校	3年
	優秀賞	羽鳥 恵太	伊勢崎市立宮郷中学校	2年
	奨励賞	石北 愛泉香	渋川市立渋川北中学校	3年
	奨励賞	藪根 爽真	前橋市立第六中学校	3年

### 国土交通事務次官賞

絵画の部	田口 出	上野村立上野小学校	4年
絵画の部	登坂 愛莉	前橋市立鎌倉中学校	2年
作文の部	高橋 芽生	前橋市立第六中学校	3年
作文の部	松岡 朋花	渋川市立渋川北中学校	3年

## 絵画部門

### 最優秀賞(群馬県知事賞) 受賞作品



桐生市立新里中学校 1年  
渋谷 快成 さん

### 優秀賞(群馬県治水砂防協会会長賞) 受賞作品



前橋市立鎌倉中学校 2年  
登坂 愛莉 さん

### 優秀賞(群馬県治水砂防協会会長賞) 受賞作品



前橋市立第六中学校 1年  
田島 明佳 さん



### 優秀賞(群馬県治水砂防協会会長賞)受賞作品



上野村立上野小学校 4年  
田口 出 さん

### 優秀賞(群馬県治水砂防協会会長賞)受賞作品



上野村立上野小学校 4年  
浅川 祐樹 さん

## あとがき

令和3年度は7月から8月にかけて全国的に大気が不安定な状態が続き、静岡県熱海市では大規模な土石流が発生し、多くの方が犠牲となりました。

平成13年に土砂災害防止法が施行され、全国の自治体では、それまでの施設整備（ハード対策）主体の土砂災害対策に加え、土砂災害警戒区域の公表や土砂災害警戒情報の発表など、ソフト対策に力を注いでまいりました。しかし、その後も土砂災害によって多くの方が犠牲となっており、胸が痛む思いです。

砂防課では、令和3年3月に「土砂災害対策推進計画2021」を策定し、土砂災害による犠牲者ゼロを目指し、ソフト・ハードが一体となった防災減災対策を加速することとしております。

土砂災害から犠牲者を無くすには、「行政側の知らせる努力と住民側の知る努力が不可欠」と言われています。気象災害が激甚化・頻発化している中、県民の生命・財産を守るため、引き続き市町村をはじめ関係機関と連携し、様々な土砂災害対策に取り組んでまいりますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月

群馬県県土整備部砂防課長(群馬県治水砂防協会常任幹事) 須田 広